

変形性膝関節症のため受診中あるいは受診経験のある 患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に対するご協力をお願い

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させていただきますので、診療情報は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

【研究課題名】

人工膝関節全置換術患者の術前Phase Angleが健康関連QOLに及ぼす影響

【研究の目的】

人工膝関節全置換術患者において、体組成計を用いて評価したPhase angleとSF-36との関連を調査し、術後理学療法の一助とすること。

【対象となる方】

体組成計を用いた術前・術後評価を開始した2015年4月1日から2024年7月31日の間に変形性膝関節症の手術前後に体組成計を用いた栄養運動指導を受けられた方。

【使用する診療情報】

カルテ情報：生年月日、身長、体重、手術時年齢、性別、診断日、診断名、Phase angle、SF-36、筋肉量、握力、歩行機能、日本整形外科学会膝関節機能判定基準

【研究期間】

臨床研究審査委員会承認日から2026年8月31日

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

愛媛県立中央病院 リハビリテーション部 理学療法士 清水 麻美

【問い合わせ先】

松山市春日町83番地 電話 089-947-1111 FAX 089-943-4136

愛媛県立中央病院 リハビリテーション部 理学療法士 清水 麻美